

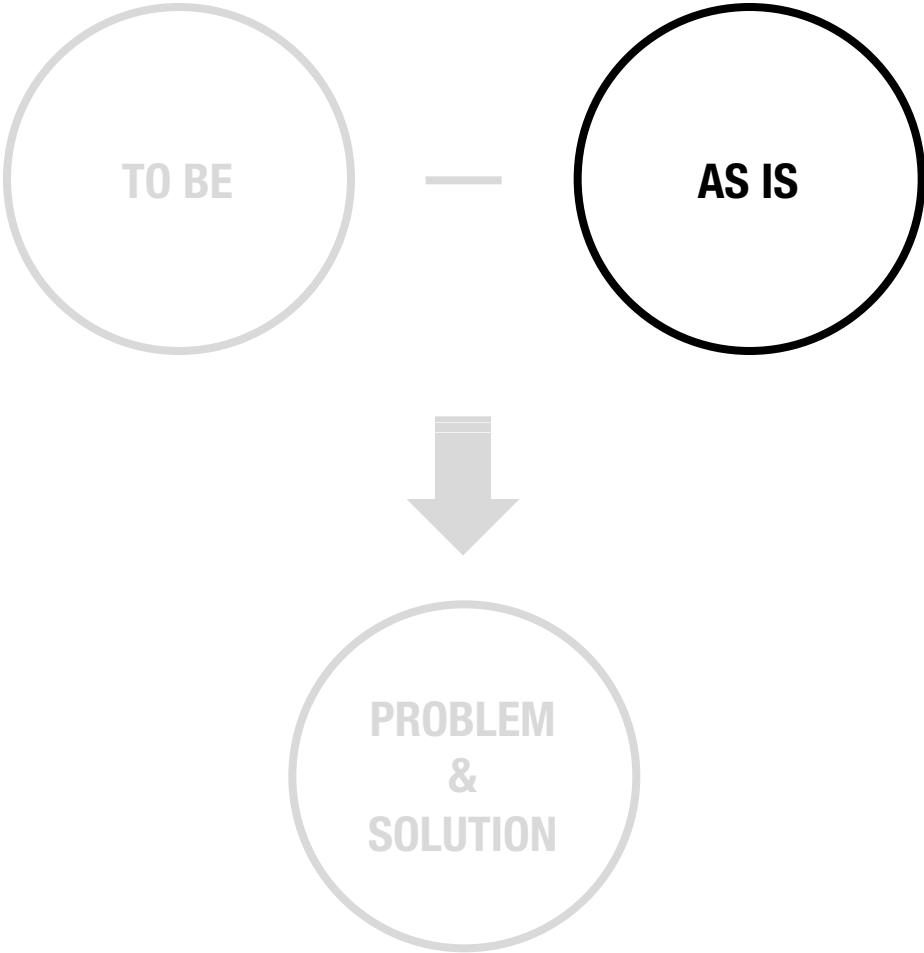
小坂井敏晶「『神の亡霊』6 近代の原罪」

東京大学 2020年度 第1問

思考プロセスを分析し、改善の方向性を見極める

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。

(一) 性別や人種の不平等が是成これに自由競争社会に
おいては、不平等の原因は当人の能力であると考えられ
社会に批判の矛先が向かないから。



自分の思考プロセスを 言語化しよう。

典型的な思考プロセス

① 論点をつかむ

設問を分析し、答えるべき問いを把握する。
イシュー・ツリーが有効なことも。

とくに重要な論点はなにか。

東大入試における勝負所はどこか。

前後の文脈や文章全体の展開も視野に入れて吟味。

② 仮説を立てる

答えを予想する。

過去に出題された文章（東大の「問いの系譜」）が
役に立つことが多い。

あくまで仮の答えにすぎないのだが、

これがあると圧倒的にテンポアップできる。

③ 情報を集め、整理する

論点と仮説に即して、本文から情報を集める。

事前に情報を整理する枠組みを用意しておく、
効率アップが狙える。

ロジック・ツリーや比較対照など頻出の枠組みは
サクッと使いこなしたい。

④ 解答する

出題者へのプレゼン。

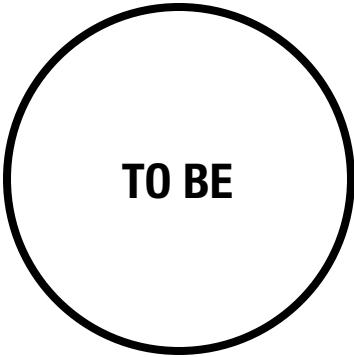
聞かれたことにちゃんと答える。

本文を読んでいない人でもわかるように説明する。

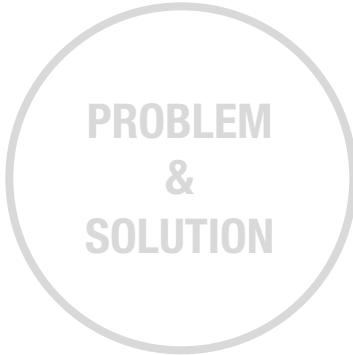
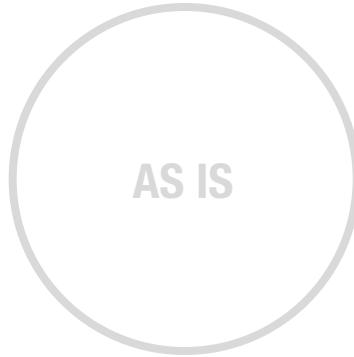
すべての解答要素が論点と紐づいていなければ
ならない。

(一) 性別や人種の不平等が是成され自由競争社会に
おいては不平等の原回復当人の能力であると考えられ
社会に批判の矛先が向かないから。

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部A)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。



—

A short horizontal black line.

設問の概要を掴むべく、 ざっくりとリサーチ。

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。

微視的



巨視的

得られる情報 (代表例)

設問文を
分析

問いのタイプ

- ・ 内容説明
- ・ 理由説明
- ・ 要約

傍線部を
分析

説明のターゲット

- ・ 傍線部を要素分解して、逐語説明の対象を特定

文脈を分析

傍線部の直接的意味

- ・ 「ここ」の指示内容

全体の論の
展開を分析

傍線部の間接的意味 (含意)

- ・ 傍線部が具体例
→ 一般化した命題と関連づけて真意を理解
- ・ 傍線部が比較対照の一部
→ 比較対象と相互対照し詳細な情報をゲット
- ・ 傍線部が因果関係の一部
→ 原因・結果と関連づけて意味合いを精緻化

設問の概要を掴むべく、 ざっくりとリサーチ。

設問の概要

問いのタイプ

- ・ 理由説明
- ・ 内容説明（一部）

説明のターゲット

- ・ 「米国で社会主義政党が育たなかった」理由
- ・ 「そこ」

傍線部の直接的意味

- ・ 「そこ」 = . . .

傍線部の間接的意味（含意）

- ・ 傍線部が因果関係の一部
→ 前の文脈に遡及すれば論理構造を把握できるはず

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部)とあるが、なぜそういえるのか、説
明せよ。

考えよう。何を答えたら、
本当に答えたことになるのか。

問いを編集する

- ・ 問いを読み換える
- ・ イシュー・ツリーをつくる
(サブ・イシューに分解する)

問いの核心をとらえる

- ・ もっとも重要な論点は何か？
- ・ 東大入試における勝負所はどこか？
(競争で差がつくところは？)

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういえるのか、説
明せよ。

考えよう。何を答えたら、 本当に答えたことになるのか。

論点

「米国で社会主義政党が育たなかった一因がそこにある」のはなぜか？

「そこ」が「米国で……育たなかった」理由のひとつに含まれる形で、ロジックを再現するとどうなるか？

「米国で……そこにある」のといえるのはなぜか？

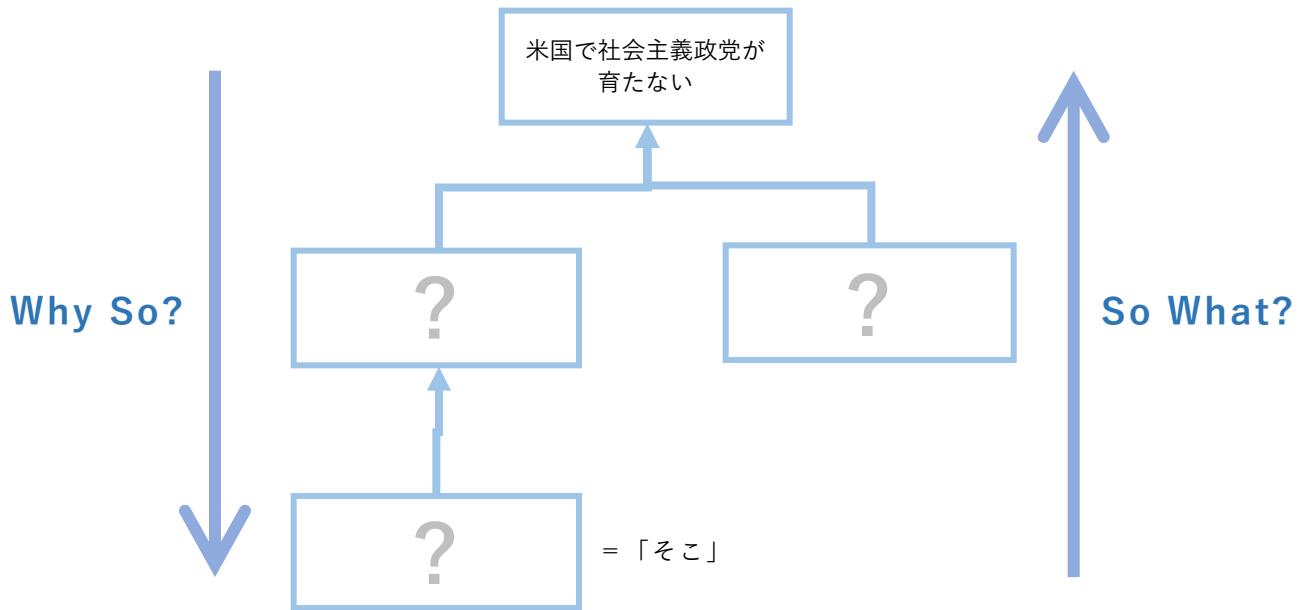
「そこ」とは？

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部A)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。

リサーチ計画を立てよう。 何を／どう整理するか。

リサーチ

本文で示されたロジック



方針

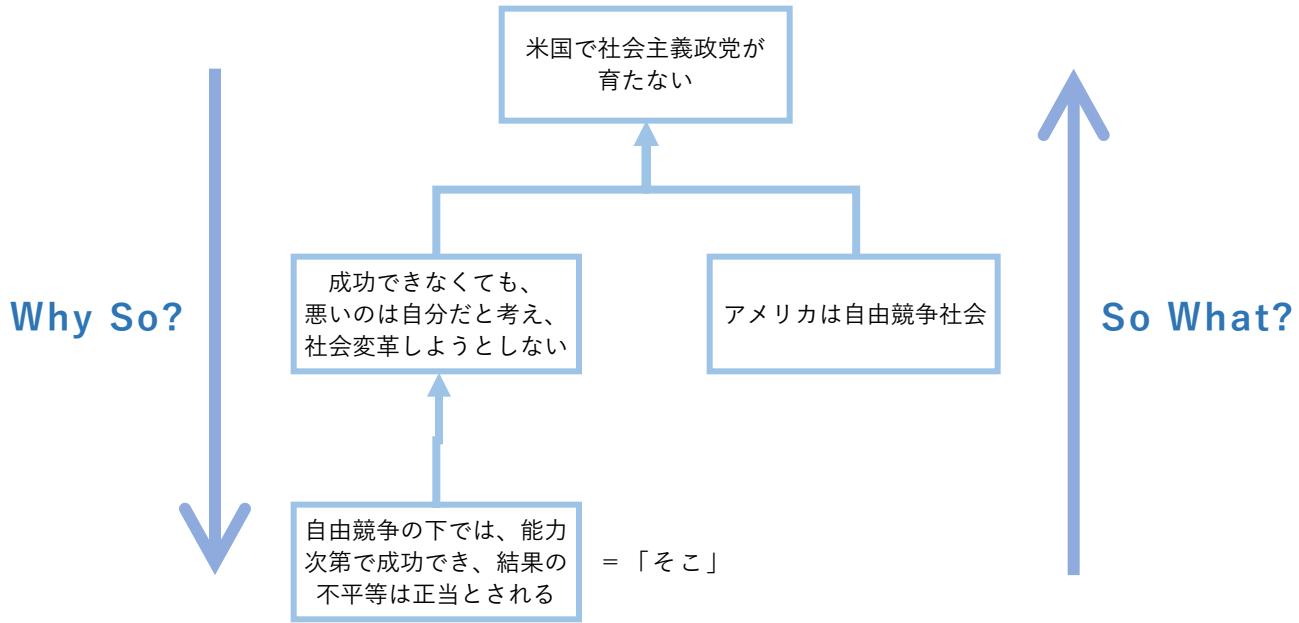
- ・ 「そこ」 から結論までの距離がけっこうあるので、あいだに要素が入りそう
- ・ 「そこ」 以外の要素もあるかも（「そこ」 が「一因」と言っているので）

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。

リサーチ！

情報整理

本文で示されたロジック

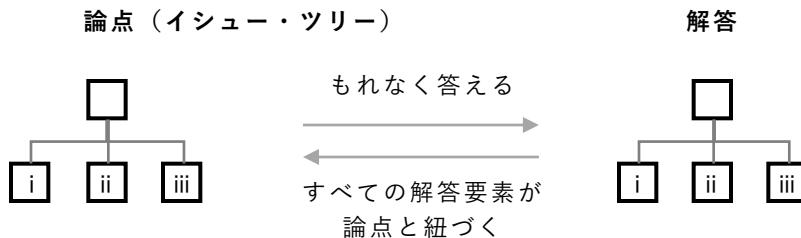


(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部ア)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。

解答はプレゼン。 ちゃんと問いに答えよう。

目標 ①

論点にもれなく答える



FAQ どれくらい一般化して答えたらいいですか？

Answer 論点と同じレベル感に揃えましょう

目標 ②

わかりやすく説明する

- ・本文を読んでいなくても理解できる一般的な表現を使う
 - ※ 文脈を離れると意味が特定できない表現は、そのまま使わない
 - ※ 例外：「思ひ」と「ココロ」（京大 2011 文系第2問）
- ・傍線部のキーワードは基本的に言い換える

目標 ③

余力があれば、説得力を高める工夫を

- ・比較対照のレトリックを反映させる、主題を明示する …など
 - ※ 具体例を加えてよくなることは減多にない

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部A)とあるが、なぜそういえるのか、説
明せよ。

解答はプレゼン。 ちゃんと問いに答えよう。

解答

米国のような自由競争社会では能力次第で社会上昇が叶うという信憑のもと結果の不平等を正当化し、成功できない原因を個人に見出すため、社会変革への動機が生じないから。

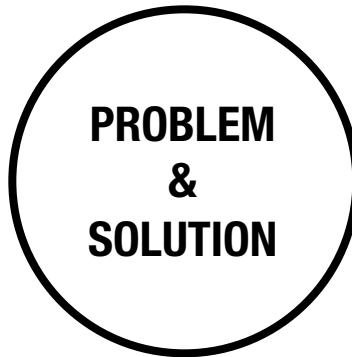
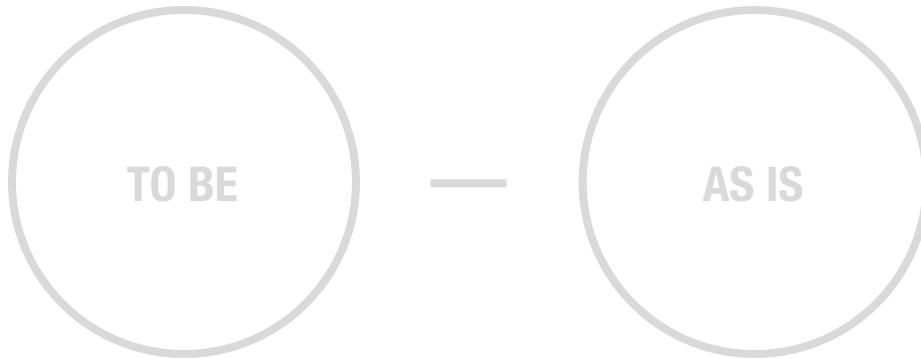
Point 1 「米国で社会主義政党が育たない」理由を説明できているか？

= リサーチで得たロジックツリーの内容を盛り込む

Point 2 「そこ」を説明できているか？

= 自由競争社会では、個人の能力で社会的な成功を収めることが可能で、競争の結果として生じる不平等は正当なものだと考えられていること

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部A)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。



どこを／どのように改善できる？

典型的な思考プロセス

① 論点をつかむ

設問を分析し、答えるべき問いを把握する。
 イシュー・ツリーが有効なことも。

とくに重要な論点はなにか。

東大入試における勝負所はどこか。

前後の文脈や文章全体の展開も視野に入れて吟味。

② 仮説を立てる

答えを予想する。

過去に出題された文章（東大の「問いの系譜」）が役に立つことが多い。

あくまで仮の答えにすぎないのだが、

これがあると圧倒的にテンポアップできる。

③ 情報を集め、整理する

論点と仮説に即して、本文から情報を集める。

事前に情報を整理する枠組みを用意しておく、
 効率アップが狙える。

ロジック・ツリーや比較対照など頻出の枠組みは
 サクッと使いこなしたい。

④ 解答する

出題者へのプレゼン。

聞かれたことにちゃんと答える。

本文を読んでいない人でもわかるように説明する。

すべての解答要素が論点と紐づいていなければ
 ならない。

(一) 性別や人種の不平等が是成され自由競争社会に
 おいては不平等の原回復当人の能力であると考えられ
 社会に批判の矛先が向かないから。

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。

解答を読んで予想した 改善余地はここでした。

a 情報収集／整理の精度

こまいことになるけど・・・

「集団間の不平等が是正されたかどうか」に決定的な重要性があるかどうか。

アフーマティブ・アクションはわりと最近のことなので、社会主義政党が育ちにくい社会条件は、その成果（「人種・性別など集団間の不平等の是正」）にはあまり影響されないのではないか。

常識的にも、米国が人種間で不平等を是正したと考えるのは不自然。

（筆者の論の進め方がはっきりしないので悩むのだけど、）おそらくアフーマティブ・アクションのくだりは、「この設問で注目している因果関係の一部ではなく、あくまで傍証としてあげられている。

つまり、「機会を均等にして自由に競争すれば、個人の能力に応じた社会上昇が可能で、結果の不平等は正当化できる」という信憑が浸透していることの傍証。

アフーマティブ・アクションはこの信憑にもとづいて集団間の差別を是正しようとしているんだよ、と。

だから、「性別や人種といった集団間の差別が撤廃された」ことを自由競争の前提条件として因果関係に組み込むのは慎重になったほうがよさそう。

いずれにしても、他に優先して解答に盛り込むべき要素がないか検討する余地はありますね。

米国が自由競争を採用していることとか、競争の結果生じる不平等を正当なものと考えていることとか。

(一) 「不平等が顕著な米国で、社会主義政党が育たなかった一因はそこにある」(傍線部了)とあるが、なぜそういえるのか、説明せよ。

(一) 性別や人種の不平等が是成され自由競争→社会に
おいては不平等の原因は当人の能力であると考えられ
社会に批判の矛先が向かないから。



fin.